報道関係各位

2026 年 5 月 7 日
株式会社 Finatext
株式会社 Finatext ホールディングス

三菱 UFJ 銀行に「Finatext AI 営業アシスト -AI ロールプレイング-」を提供開始

～対話型 AI ロールプレイを活用し、広範な行員を対象に保険販売の提案力強化を目指す～

次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループの株式会社 Finatext（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：木下 あかね、以下「Finatext」）は、株式会社三菱 UFJ 銀行（本店：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：大澤　正和、以下「三菱 UFJ 銀行」）に対し、生成 AI を活用したロールプレイングツール「Finatext AI 営業アシスト -AI ロールプレイング-」の提供を開始しました。三菱 UFJ 銀行は、本ツールの導入により、保険商品を扱う行員の提案力底上げと育成基盤の強化を図ります。まずはトライアル運用から開始し、将来的には保険販売を担うすべての行員への幅広い展開を視野に入れています。

■導入の背景

昨今の金融業界では、顧客ニーズの多様化に伴い取り扱う保険商品が複雑化する一方で、コンプライアンス遵守の高度化や労働人口減少による育成リソースの不足が課題となっています。こうした中、従来の対人研修やマニュアル学習だけではカバーしきれない、実践的な対話スキルの習得が急務となっています。

三菱 UFJ 銀行では、行員の営業力の底上げおよび持続可能な育成基盤の構築を目指し、テクノロジーの活用を検討してきました。その一環として、生成 AI によって詳細に構築された「仮想の顧客」を相手に、音声によるインタラクティブな商談練習が可能であり、かつ金融機関水準のセキュリティ要件を満たす「Finatext AI 営業アシスト -AI ロールプレイング-」の導入を決定しました。

■三菱 UFJ 銀行からの評価ポイント

今回の導入にあたっては、主に以下の点が評価されました。

- 生成 AI による自然でなめらかな会話に加え、多様な顧客の詳細なペルソナの設定など、現場の状況に即した柔軟な対応が可能な点。
- 評価基準に基づく採点機能ならびに的確なフィードバックコメントによる改善示唆。
- 保険商品に限らず、将来的に他の金融商品へのロールプレイングにも応用できる拡張性。

■「Finatext AI 営業アシスト -AI ロールプレイング-」の概要

本サービスは、生成 AI によって構築された「仮想の顧客」を相手に、音声によるインタラクティブな商談練習ができるツールです。Finatext グループ自身が保険事業を行ってきた実績に基づき、単なる会話練習にとどまらない、実務に即したシナリオを用意しているため、導入後すぐに実践的なトレーニングを開始できます。

○特長

1. 生成 AI との対話による実戦的スキルの習得

生成 AI で作られた多様な顧客の詳細なペルソナと、音声によるインタラクティブな会話を行います。マニュアルの丸暗記ではなく、顧客の反応に応じた柔軟な対話力を養うことで、これからの時代に求められる営業スキルの基礎を効率的に習得できます。

2. 現場の成功パターンを組織の記憶として定着

Finatext の知見を活かした複数のプリセットシナリオにより、契約即日から利用可能です。さらに、各社の育成課題に合わせて、顧客ペルソナ、取扱商品、評価基準（採点ロジック）を柔軟にカスタマイズできます。これにより、トップ営業のノウハウや組織として定着させたい成功パターンを組織全体に標準化させることが可能です。

3. 金融機関水準の AI インフラによる堅牢なセキュリティ

本サービスは、大手金融機関のミッションクリティカルな基盤として既に活用されている Finatext のクラウドインフラ上で稼働します。Finatext は、高度なサイバーレジリエンス体制とガバナンスを備えたプラットフォームを提供しており、セキュリティ要件の厳しい金融機関様でも安心してご導入いただけます。

◯サービスサイト URL

https://lp.finatext-salesassist.com/roleplay

◯利用イメージ

＜ロープレ実施画面＞



＜ロープレ評価結果＞



＜管理者ダッシュボード＞



■今後の展望

Finatext は今後も、金融機関の業務プロセスを AI 前提のものへと再構築し、業界全体の生産性向上に貢献してまいります。

■本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社 Finatext　Insurtech 事業
inspire@finatext.com

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以 上

【Finatext グループと株式会社 Finatext について】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現するフィンテック企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。

会社名	：	株式会社 Finatext ホールディングス
代表者	：	代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード	：	東証グロース市場 4419
設立	：	2013 年 12 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://finatext.com/

■株式会社 Finatext

株式会社 Finatext は、次世代金融インフラの提供を通して組込型金融を実現する Finatext グループにおいて、フィンテックシフト事業および保険領域における金融インフラストラクチャ事業を担っています。「最速で、金融の新領域へ」をスローガンに掲げるフィンテックシフト事業では、金融機関の進化を実現するプロフェッショナル集団として、現状把握から目指す未来の実現まで一気通貫で導きます。金融サービサーとしての豊富な実務経験とユーザー理解、柔軟な対応力と圧倒的なスピードを強みとし、これまでに、複数の金融事業者のサービスを 1 つのプラットフォームで提供する三菱 UFJ 銀行様の『Money Canvas』、少額変額年金保険をスマートフォンで購入できる三井住友海上プライマリー生命様の『AHARA』など、革新的なサービスを開発しています。また、金融インフラストラクチャ事業においては、保険ビジネスプラットフォーム「Inspire（インスパイア）」とクレジットビジネスプラットフォーム「Crest（クレスト）」を軸に、金融 DX に取り組む事業者を支援しています。Finatext は、これまで世の中になかった新しい金融サービスの創出により、金融がもっと暮らしに寄り添う世界を実現します。

会社名	：	株式会社 Finatext
代表者	：	代表取締役 CEO 木下 あかね
設立	：	2018 年 12 月
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	：	https://finatext.com/fn